



僧堂にて



「ホテルにしょうかん」にて懇親会

アメリカの禅の現状報告を交えながら、今後の課題を挙げておきたいと思います。まず後継者の育成の問題です。現在私が主管を務めているアラスカ禅コミュニティを構成しているメンバーは30人程です。年齢層は50歳以上が大半になっているため育成が厳しい状況になっています。彼らは、出家はしているものの、出家前と同じ生活をしている人がほとんどで、日本の禅の修行とはだいぶ様子が違います。次の問題は、日本と違い檀家制度がないため、運営財源を完全に寄付に頼らなければならないという事です。ロスやサンフランシスコ等に禅の寺院はありますが、このままいくとアメリカにお



フランス幸雲師 略歴
1972年アメリカ合衆国モンタナ州ヘレナ生まれ。イースタンワシントン大学大学院文芸学部小説学科修士課程終了。
主に英語教師として日本に計8年在住。熊本県高森町在住の折に曹洞禅に親しみ、2001年5月に出家得度、瑞応寺専門僧堂・聖護寺国際禅道場で安居修行。
2006年8月よりアンカレッジ禅コミュニティ主管。アラスカ大学の日本語と仏教の講座で教鞭をとる。

アメリカの禅の現状報告を交えながら、今後の課題を挙げておきたいと思います。まず後継者の育成の問題です。現在私が主管を務めているアラスカ禅コミュニティを構成しているメンバーは30人程です。年齢層は50歳以上が大半になっているため育成が厳しい状況になっています。彼らは、出家はしているものの、出家前と同じ生活をしている人がほとんどで、日本の禅の修行とはだいぶ様子が違います。次の問題は、日本と違い檀家制度がないため、運営財源を完全に寄付に頼らなければならないという事です。ロスやサンフランシスコ等に禅の寺院はありますが、このままいくとアメリカにお

る禅は衰退していくと思います。アメリカの次の世代の人々が、禅の修行に触れる機会がなくなってしまうことは実に悲しいことです。禅が「生き方」ではなく、単なる「考え方」になってしまいうことを最も危惧します。そうならないためにも、日本の宗門からのサポートが必要です。是非アラスカに来て、私たちの現状を見てください。

大会記念講演（抄録） ◎ フランス幸雲

すべての議案は滞りなく審議され、満場拍手をもって承認されました。議案審議終了後第6号議案の役員改選により、新会長に就任されました大分県海雲寺・村上有紀師より今後の抱負と新執行部の紹介が行われました。引き続き、全国曹洞宗青年会九州管区センター等からの連絡事項があり、総会のすべての審議を終了し、総会は無事閉会しました。

大会を振り返って



長尾 秀文

熊本県曹洞宗青年会

今回、古くからの、また新しい勝友の縁をいただきました。とても有難いことだと思います。また、講演のフランス幸雲師の話は、私の中では非常に感じる内容であり、考えさせられるものでした。まだ、若輩者であり、僧としてこれからの私ではありますが、今回の縁、講演の話を今後の活動に活かしていくことができるようにがんばっていききたいと思います。最後に総会の開催にあたり皆様のご苦勞に感謝いたします。



井手 一成

長崎県曹洞宗青年会
会長

今回長崎大会を開催するにあたり、皆様のご協力に深く感謝申し上げます。年に1度の総会ではありますが、皆様の活動の紹介、連絡を通して親睦を深め、今後の活動、教化にいかしていただけたらと思います。さらにはお互いの協力、随喜につながっていくことが、大きな意義であります。今回は睦台寺専門僧堂にて、坐禅に参じ、これまで以上にまとまりを強くして、よい方向に深まっていくことを願います。



渕 丈嗣

九州曹洞宗青年会
第13期会長

この度、2年間の任期を終え、役員改選となります。2年間の任期中にはさまざまな勝友諸師方の御協力をいただき、誠にありがとうございました。これからも微力ではありますが、九州曹洞宗青年会の発展のために協力させていただきたいと思っています。

今後も『九州はひとつ』をスローガンに、新会長、新執行部の元、九州曹洞宗青年会を全会員で盛り上げていきましょう。